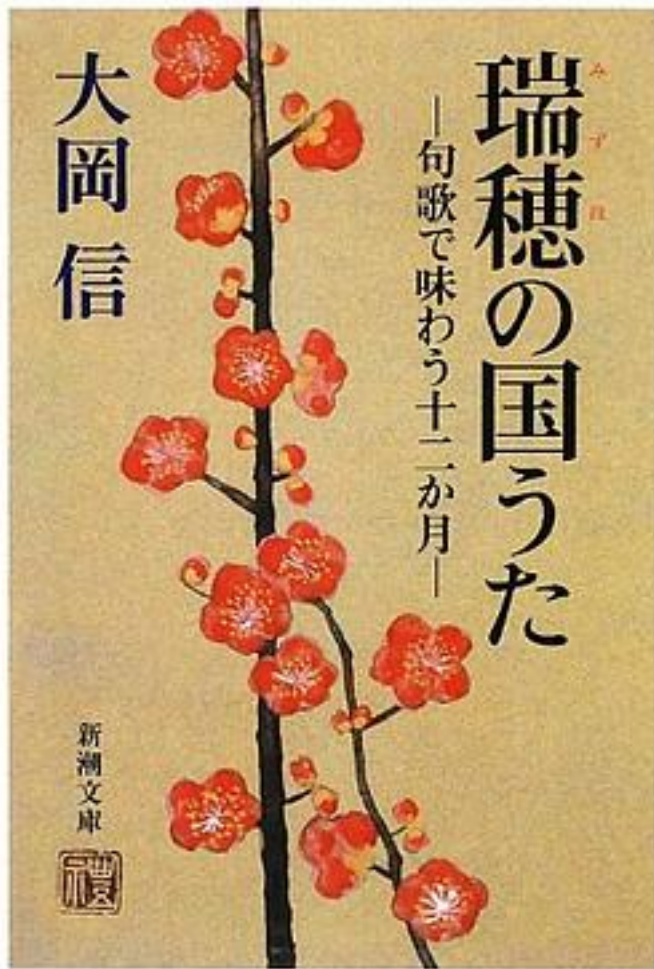


# 瑞穂の国うた



[瑞穂の国うた 下载链接1](#)

著者:大岡 信

出版者:新潮社

出版时间:2012-12-24

装帧:文庫

isbn:9784101273310

大きな節目を皆でいっせいに迎える、おごそかでめでたいお正月。日本人の美意識に

深く根差した桜の花。夏にかかせぬ青空に響く蝸(ひぐらし)の声。実りの秋に詠まれた恋。孤独な心に滴る酒――。詩情あふれる言葉で書きとめられた、時を経ても変わることのない日本人の心、そして芭蕉、子規、漱石、虚子についての珠玉の論考。古今の名句・名歌に彩られた、『折々のうた』の著者による至福の歳時記。

作者介绍:

目录:

[瑞穂の国うた\\_下载链接1](#)

标签

日语

日本文学

夏目漱石

俳句

评论

看来漱石破坏了很多人的梦想啊 虚子原想做小说家 结果一本《我是猫》横空出世 受到打击搞俳句了 大概子规对汉诗文的自信也被漱石的九篇七言绝句蹂躏了 这本书比较类似随笔 有少许和歌 主要还是俳句居多 不过我还是不喜欢“です体”

-----  
[瑞穂の国うた\\_下载链接1](#)

书评

-----

[瑞穂の国うた\\_下载链接1](#)